

## 生きていくための大切な水

私たちが主食として毎日食べている米。それを作るには水が必要不可欠です。

私の住んでいるところは米作り（農業）がさかんな所です。最寄駅へ行くのにも田んぼばかりで緑がたくさんな町です。ここでは水が必要で、米作りだけでなく野菜を作るのにも大切な資源です。

小学校四年生の時に私はダムの見学をしに行きました。そこでは学校から社会見学として行き、たくさん勉強しました。特に印象に残っているのは

「人の手」  
です。ダムではたくさんの方が働いていました。私たちが安心して食べて飲んでいるものは色々々

「人々の手」  
から作られた大切な資源だと感じました。

## 奈良県立青翔中学校 二年

木田 珠妃

また、小学五年生の時、田植えを実際に体験しました。その時は正直

「水きたないし、やりたくないな」

「めんどくさいな」

などマイナスの事ばかり考えていました。今思うと大切な経験だったと思います。特に

「水のありがたさ」

を感じました。水が無いと米は作れないし私たちが食べていくことはできません。

しかし「水」というものは元々きれいな訳ではありません。水をきれいにするには浄水場やごれを取り除いてさらに消毒をし色々な工程を通しながら私たちが料理や生活に使っている安心できてきれいな水になっていくのです。私は田植えの体験をした行つた時、田植えのやり方を教えて下さった人が「これらの苗も人によって作られた大切なもの

のなんだよ。だから感謝してそまつにしない  
ことが一番大切なんだよ。」  
と私たちに伝えて下さいました。その言葉に  
私はもう一度自分を見つめました。日本  
は食料も水もなんの不自由も無い国です。蛇  
口をひねるとききれいな水が出てきます。私  
はあたりまえだと思っていました。他の国で  
は違います。また、幼い頃はよくいらぬ食  
べ物や嫌いな食べ物に残し親に食べてもらっ  
てました。でもそれではいけないのです。私  
たちが安心して食べられるところまで届けて  
下さった方々に失礼だと思いました。

これらの事からやはり私たちが何不自由な  
く生きていられるのは

「人の手」  
が必要だと思いました。人の手によって私  
たちは生かされています。私はたくさん学  
びました。一つ目は生かされているというこ  
と。水や様々な物によって生かされていると  
いうこと。二つ目は「人の手」はとても大切  
だということです。

すべての生き物、自然の力に感謝して生き  
て生活していくことが一番大切だと思います。

水の力や自然の力に感謝して生きていく事が  
大切です。「水」という大切な資源をこれか  
らも守っていききたいと思えます。